学校番号	T3017

平成 31 年度　国語科

教科	国語科	科目	現代文Ｂ	単位数	２単位	年次	４年次
使用教科書	新編現代文Ｂ（東京書籍）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

毎回の授業が非常に大切です。３年次に引き続いて教科書中の評論文や小説の読解・要約などを行います。また、それぞれの文章の補足事項をプリント等で学習します。プリントを用いての空欄補充などを通して文章を理解し、自身の考えをまとめることを主にしています。授業がノート形式になるかプリント形式になるかは担当者によって変わりますが、毎回の授業の復習をし、その時間ごとに何をしたのかをまとめ、覚えておくことが肝要です。３年次で学習したことをより深める努力をします。

2　学習の到達目標

近代以降の様々な文章を的確に理解し，適切に表現する能力を高めるとともに，ものの見方，感じ方，考え方を深め，進んで読書することによって，国語の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b: 話す・聞く能力	c: 書く能力	d: 読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	文章を読む楽しさを味わい読書に親しむとともに、言語文化への理解の向上を図ろうとしている。	・本文の内容を踏まえ根拠を明確にして意見を述べることができる。 ・目的や場に応じて、効果的に話したり的確に聞き取ったりできる。	・相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	目的に応じて、言語文化及まとまりのある近代以降の文章を読み、自分の考えを深め、発展させている。	言語文化及び言葉の特徴などの理解を深め、知識を身に付けている。
評価方法	出席の状況 授業の態度 行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等）	行動の観察 記述の確認及び分析（ノート、ワークシート等）	記述の確認及び分析（ノート、ワークシート等） 定期考査	記述の確認及び分析 （ノート、ワークシート等）） 定期考査	行動の観察 記述の確認 （ノート、ワークシート等） 定期考査　小テスト等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

月	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
4・5	評論1	最初のペンギン 豊かさと生物多様性 ・指示語に注目し論旨を理解する ・筆者の考えを自身の経験の中で考えてみる ・自身の考えをまとめる ・漢字の学習	○			○	○	a:内容を率先して理解しようとしている。 d:論旨を正確に捉えている。 e:漢字や慣用句を理解している。	出席の状況 授業態度 ワークシート ノート 小テスト 定期考査
6・7	詩歌・随想	物語の外から　竹 永訣の朝 ・論旨を理解する ・筆者の考えを自身の経験の中で考えてみる ・表現の特色を味わう		○	○	○	○	b: 自分の考えをまとめ、伝えている。 C: 自分の考えをまとめて、記述している。 d:論旨を正確に捉えている e:漢字や慣用句を理解している。	出席の状況 授業態度 ワークシート 定期考査
8・9・10	評論2・小説2	言葉は世界を切り分ける 鞄 ・論旨を理解する ・登場人物の心理を考えてみる ・漢字の学習	○			○	○	a:内容を率先して理解しようとしている d:論旨を正確に捉えている e:漢字や慣用句を理解している	出席の状況 授業態度 ワークシート ノート 定期考査 授業内の発表
11・12	評論3	本物のお金の作り方 未来のありか ・論旨を理解する ・漢字の学習		○		○	○	b: 自分の考えをまとめ、伝えている。 c: 自分の考えをまとめて、記述している。 d:論旨を正確に捉えている e:漢字や慣用句を理解している。	出席の状況 授業態度 ワークシート 定期考査
1.2.3	小説3	葉桜と魔笛 ・論旨を理解する ・漢字の学習	○	○	○	○	○	a:内容を率先して　理解しようとしている b: 自分の考えをまとめ、伝えている。 c: 自分の考えをまとめて、記述している。 d:論旨を正確に捉えている e:漢字や慣用句を理解している。	出席の状況 授業態度 ワークシート ノート 定期考査

※　表中の観点について

a:関心・意欲・態度 b: 話す・聞く能力 c: 書く能力 d: 読む能力　e:知識・理解

※　原則として一つの単元(題材)で全ての観点について評価することとなるが、学習内容(小単元)の各項目において重点的に評価を行う観点(もしくは重み付けを行う観点)について○を付けている。